

施策マネジメントシート(平成29年度の振り返り、総括)

作成日 平成 30 年 6 月 27 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称	町民福祉課
				課長	内田 保
施策	8	医療の充実	関係課	子育て健康課(健康推進)	

施策の目的	対象	意図	基本事業	基本事業名	対象	意図	
	①町民	①適切な医療を受けられる。		1	地域医療の充実	必要な時に適切な医療を受けられない人	地域で適切な医療を受けられる。
				2	かかりつけ医制度の普及	町民	かかりつけ医をもつ。
				3	医療保険制度の健全な運営	町民	医療保険制度を利用できる。
				4			
				5			

成果指標	成果指標名		単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	A	医師数 (2次保健医療圏内/町内)	人	実績値	134/14(H22)	142/13(H24)	→	138/13(H26)	→	149/11(H28)	→
				目標値		134 / 14	→	134 / 14	→	134 / 14	→
	B	医療施設数 (病院/一般診療所)	件	実績値	2 / 8	2 / 8	2 / 7	2 / 7	2 / 7	2 / 7	
				目標値		2 / 8	2 / 8	2 / 8	2 / 8	2 / 8	2 / 8
	C	かかりつけ医をもっている町民の割合	%	実績値	72.7	70.8	72.0	73.8	71.1	72.8	75.1
				目標値		73.9	75.1	76.3	77.5	78.7	80.0
	D			実績値							
				目標値							
	E			実績値							
目標値											
F			実績値								
			目標値								
指標設定の考え方と 実績値の把握方法		A) 医師数が多ければ、町民が安心して医療を受けられると考え成果指標とした。 健康福祉統計年報による ※前年度10月1日現在 B) 施設数が多ければ、町民が安心して医療を受けられると考え成果指標とした。 C) 数値が高まれば、安心して医療を受けられていると考え成果指標とした。 町民アンケートにより把握(速報版) ※日常的な診療や健康管理などを行ってくれる身近な「かかりつけ医」がいますか。→「はい」と回答した人の割合									
目標値設定の考え方		A) 成り行きでは、今後数年間のうちに平成22年度のような大幅な減少は想定されないが、緩やかに減少するのではないかと考える。医師数は、現在の数は最低限必要であり、県などと連携し医師の増員を関係機関に働きかけなどを行うことで、現状維持を図る。【(人口10万人あたり)県平均:223.8人(H25)、利根沼田平均:163.9人(H25)】 B) 病院数と一般診療所数は、現在の数は最低限必要であり、現状維持を図る。 C) かかりつけ医を持つ割合は高齢者ほど高いため、高齢化が進むことを考えると、割合は増加する見込み。かかりつけ医を決めることで総合的・継続的な診療が可能になり、病気の早期発見が見込まれ、いわゆる「コンビニ受診」が解消され適正受診につながると考えられ、かかりつけ医を持とうという国の指導もあり、増加させる必要がある。									

施策のための役割・割分達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①かかりつけ医をもつ。 ②保険制度の運営に必要な保険料(税)を納付する。 ③医療を適正に利用する。	①医師等の確保、救急医療体制、施設整備、医療技術の推進など地域医療体制を充実させる。 ②町民へ救急技術や上手な医療機関のかかり方などを普及する。 ③国民健康保険制度や後期高齢者医療制度を健全に運営する。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか？	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？
	①人口は減少する見込み。 ②群馬県地域医療再生計画では救急医療体制について、北毛の高度入院医療を担う2.5次医療機関として、西群馬病院と渋川総合病院を統合し平成28年4月1日から独立行政法人国立病院機構渋川医療センターが開業した。 ③高齢者の医療の確保に関する法律の制定により、医療と介護の連携が必要となる。 ④平成30年度から、国保広域化により、財政主体(＝保険者)が市町村から群馬県に変更になる。(平成30年度国保制度改革)、保健事業については市町村が実施主体となる	①利根沼田圏域に専門医が少ないため増やして欲しいとの要望がある。 ②利根沼田医療圏に小児科医を増やして欲しいという要望がある。 ③第2次保健医療圏内での救急医療体制に不安を感じている。圏内の緊急医療対応医師の不足により、圏域外で救急医療を受ける可能性がある。 ※町民アンケートによると、医療についての不安を感じる方は全体の66.7(前年53.6%)、具体的内容は、Ⅰ 専門的な医師が少ない66.7%、Ⅱ 医療機関が遠い58.1%、Ⅲ 医療費事故・医療ミスにあう11.6%(平成30年度町民アンケート速報より)

施策	8	医療の充実	主管課	名称	町民福祉課
			課長	内田 保	

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	☐ かなり向上した。 ☒ どちらかといえば向上した。 ☐ ほとんど変わらない。(横ばい状態) ☐ どちらかといえば低下した。 ☐ かなり低下した。	背景・要因 ①医師数は、2次保健医療圏域では平成26年度138人から平成28年度149人と11人増加、みなかみ町は13人から11人と2人減少した。これは利根中央病院の移転とみなかみ町内の2病院(月夜野病院、上牧温泉病院)の診療科目の見直しによる影響によるものと考えられる。 ②医療施設数は、みなかみ町は一般診療所が7施設、病院が2施設であり、平成24年度から一般診療所が1施設減少した。減少は、一般診療所となっていた猿ヶ京老人ホームが、平成25年3月31日に廃止されたためである。 ③かかりつけ医をもっている町民の割合は平成28年度72.8%から平成29年度75.1%と2.3ポイント上昇している。年齢別にみると、20歳代で平成28が53.2%、平成29が47.8%で5.4ポイント下降、30歳代で平成28が50.0%、平成29が46.8%で3.2ポイント下降、40歳代で平成28が58.9%、平成29が59.7%で0.8ポイント上昇、50歳代で平成28が63.7%、平成29が78.7%で15ポイントと大きく上昇し、60歳代は、平成28が74.4%、平成29が80.7%で6.3ポイント上昇、全体的には上昇したが、若年層の数値は年度によって増減幅が大きい、年齢層が高くなるごとに割合が高くなるのは、加入する医療保険等における保健指導による好影響や、各種媒体による健康番組などの影響が大きく影響しているものと考えられる。若年層には依然として「コンビニ受診」の傾向があると思われ、健康に対する意識を持ってもらうための方策を引き続き検討していく必要がある。
		☐ かなり高い水準である。 ☐ どちらかといえば高い水準である。 ☐ ほぼ同水準である。 ☒ どちらかといえば低い水準である。 ☐ かなり低い水準である。	①人口10万人あたり医師数は、平成28年12月31日現在、県内市町村平均234.9人、利根沼田広域圏181.2人、みなかみ町58.0人(H26、65.9人)となっており、利根沼田広域圏とみなかみ町の数値はいずれも県平均を下回っている。県内町村平均82.1人、市平均261.6人となっており、市部への偏りがある。利根沼田圏では沼田市264.2人、川場村220.2人、片品村46.8人、昭和村13.1人となっている。 ②医療施設数は、みなかみ町は一般診療所が7施設、病院が2施設である。利根沼田広域圏では、一般診療所が57施設で、病院は7施設である。(平成29年12月末現在)沼田保健医療圏域の基準病床数は648床であるが、既存病床数は958病床で充足率147.8%である。
		☐ 目標値を大きく上回った。 ☐ 目標値を多少上回った。 ☐ ほぼ目標値どおりの成果であった。 ☒ 目標値を多少下回った。 ☐ 目標値を大きく下回った。	①医師数は、2次保健圏域では11人増加、みなかみ町内では2人減少した。 ②医療施設数は、猿ヶ京老人ホームの廃止により、1施設減となり目標を多少下回った。 ③かかりつけ医をもっている町民の割合は、目標値に対して4.9ポイント下回った。
成果実績に対する取り組みの総括	①平成29年度に国保税率の引き下げを行った(所得割8.5%⇒8.0%、資産割30%⇒20%、均等割27,000円⇒24,000円/人、平等割22,000円⇒19,000円/世帯) ②国保は、療養諸費1,412,252,172円、高額療養費214,922,912、出産育児諸費7,983,780円、葬祭諸費1,950,000円の支給があった。平成28年度から療養諸費は69,906,161円、高額療養費は6,915,622円減額となった。診療報酬改定やジェネリック医薬品啓発が医療費の抑制につながったと考えられる。 ③後期高齢者医療保険は、後期高齢者医療広域連合納付金298,613,931円であった。平成28年度から62,077,330円増額となった。 ④救急病院は、圏域内に7箇所あり輪番制で対応している。圏域内の救急出動件数は、平成28年度4,460件、平成29年度4,790件、前年度から330件増加した。搬送人員の約6割が65歳以上の方で、地域社会の高齢化が背景にあり、傾向としては変わらない。みなかみ町の救急出動件数は、平成28年度は1,220件、平成29年度1,268件、前年度から48件増加した。みなかみ町は、スキー・山登り・ラフティング等アウトドアの来客者によるケガ等が多く、救急出動件数を引き上げている。 ⑤圏域の休日夜間急患診療所の患者延べ人数は、平成27年度1,627人、平成28年度1,891人で、みなかみ町の休日夜間急患診療所の患者延べ人数は平成27年度265人、平成28年度302人と年度によって増減が見られる。圏域の小児救急患者数は、平成27年度1,284人から平成28年度1,226人と△58人減少、流行性疾患患者数は、平成27年度343人から平成28年度489人と146人増加した。(※休日夜間急患診療所の患者延べ人数は9月以降に公表されるため、平成27年度と平成28年度の数値で比較) ⑥巡回診療は町内9箇所で開催され、平成27年度では月夜野地区49人、水上地区125人、新治地区127人・延べ301人、平成28年度では月夜野地区52人、水上地区105人、新治地区113人・延べ270人が受診した。(※巡回診療の受診者数は9月以降に公表されるため、平成27年度と平成28年度の数値で比較) ⑦ジェネリック医薬品の使用推進対策として、服用している薬をジェネリック医薬品に変更した場合の差額をお知らせする差額通知を年2回実施した。町内の全医療機関で、ジェネリック医薬品を取り扱っている。		

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名		今後の課題	今後の取り組み(案)
	1	地域医療の充実	①医療施設数は充足しているが、医療へき地に該当する地区も存在するため、引き続き巡回診療に取り組み、医療体制を確保する必要がある。 ②町内も含めて産科や小児科医が不足している。2次保健医療圏、町内も含めて専門医を確保していくことが課題である。	①国立沼田病院及び沼田脳神経外科循環器科病院が実施する巡回・へき地診療への協力に引き続き取り組み、医療へき地の医療体制を確保する。 ②専門医の確保に向けて、引き続き利根沼田の市町村と連携を図り、群馬県へ要望する。
	2	かかりつけ医制度の普及	①かかりつけ医を持っている割合の低い20代～30代に、日常的な診察や健康管理を行ってくれる身近な「かかりつけ医」を持ってもらう必要がある。 ②国保加入者及び後期高齢者医療保険加入者に、かかりつけ医について、認識を深めてもらう必要がある。	①20代～30代を中心に、かかりつけ医の定義を正しく理解してもらえように啓発を行う。 ②国保加入手続き時、国保及び後期高齢者医療保険証発送時等に、かかりつけ医について周知を図る。
	3	医療保険制度の健全な運営	国保加入者の高齢化による受診頻度の増加や医療技術の進歩による医療費の増加が制度の健全運営を困難にする可能性がある。	①国保データベースシステム(KDB)を活用して、糖尿病や高血圧などの生活習慣病の状態や健康課題を明らかにし、保健指導などに取り組み医療費を抑制する。 ②人間ドック・特定健診の受診勧奨及び、ジェネリック医薬品の使用勧奨等を行う。

08_医療の充実

平成 29 年 8 月 16 日作成 (平成 30 年 6 月 14 日更新)

事務事業		000003		利根沼田広域医療運営費負担事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		15,973,000 円			
施策体系	施策		08		医療の充実						利根沼田広域市町村圏整備組合が実施する各種医療事業への負担金。								事業実績				
	基本事業		01		地域医療の充実														巡回診療受診者(延べ)・休日急患診療所患者数(累計)・在宅当番医患者数(圏域)				
	②事務事業の課題										④今後の方針・課題解決策												
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G						鈴木 伸一						広域負担金のため課題なし				平成28年度		平成29年度		単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	1	270・302・365		10月以降 確定						人				

平成 29 年 8 月 21 日作成 (平成 30 年 7 月 6 日更新)

事務事業			000005		高速救急支弁金負担事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		4,967,520 円									
施策体系	施策		08		医療の充実					みなかみ町管内の高速道路内で災害等が発生した場合は、東日本高速道路(株)から利根沼田広域消防本部へ出動の依頼がある。費用は、町を軽油して広域消防へ支払われる。					なし					事業実績											
	基本事業		01		地域医療の充実															高速道路救急出動件数											
											②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策															
根拠		無		組織		総務課		課長			原澤 志利					課題無し					なし					平成28年度		平成29年度		単位	
																										16		15		件	
事業期間		継続事業		H ~ 年間		会計		1 款			9 項			1 目												1					

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000006		外国人未払医療費対策事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		3,120 円					
施策体系	施策		08		医療の充実				外国人による未払医療費を抱える医療機関の負担を軽減し、人道的立場から外国人の緊急的な医療が適切に行われることを目的として、(財)群馬県観光国際協会が主体となり事業を実施している。これに対して各市町村が外国人の登録者数に応じた負担金を支払い支援している事業。								事業実績		町内医療機関からの未収金相談件数				
	基本事業		01		地域医療の充実																		
根拠		無		組織		町民福祉課		課長		内田 保								平成28年度		平成29年度		単位	
事業期間		H ~ 年間		会計		1 1 款 3 項 1 目 1		課なし				外国人の入国者数の増加とともに、医療費の未払い問題も増えてくる可能性がある。負担金の増加も視野に入れて対応する。				0		0		件			

平成 29 年 8 月 16 日作成 (平成 30 年 6 月 14 日更新)

事務事業		000007		保健衛生総務費負担事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		267,430 円		
施策体系	施策		08		医療の充実					賛同、参画する各種団体に負担金を支払い、団体の活動を通じて地域医療の充実を図る。 H29年度より事務事業を1本化した。										事業実績			
	基本事業		01		地域医療の充実															支払い件数			
	②事務事業の課題										④今後の方針・課題解決策												
根拠	無し	組織	子育て健康課 健康推進 G					課長	鈴木 伸一					広域負担金のため課題なし					平成28年度		平成29年度		単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	1	3		3						件				

08.医療の充実

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000001		一般管理事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		13,730,170 円					
施策体系	施策		08		医療の充実				国保事業を円滑に運営するための一般管理費用								事業実績						
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数						
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策										
根拠	有	組織	町民福祉課		窓口・医療G		課長		内田 保		課題なし				平成28年度		平成29年度		単位				
事業期間	継続事業		会計		2		款		1						項		1		目		1		
	H	～	年間																		6,019		5,619

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000002		診療報酬明細書(レセプト)点検事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,302,641 円							
施策体系	施策		08		医療の充実				医療費の適正化を図る手段として、保険医療機関への診療報酬の請求内容を審査し、不必要または不適正なものがあれば減額または返戻する。重複・頻回受診者の把握。第三者行為(交通事故等)による請求等、給付発生原因を把握し求償事務を適正なものにする。				審査関係図書を購入しレベルアップに努めた。				事業実績								
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												レセプト点検枚数								
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
根拠		無		組織		町民福祉課		窓ロ・医療G		課長		内田 保		毎年、レセプト点検による財政効果率について県内で順位が発表され県平均を下回る県との指導が入る。内容点検については、連合会に委託しているが、任せきりにするのではなく、市町村側でも内容点検に対するレベルを上げていく必要がある。				審査関係図書による学習時間を作り、引き続き市町村側のレベルアップに努め、財政効果率の向上につなげる。							
事業期間		継続事業		会計		2		款		1		項		1		目		1		平成28年度		平成29年度		単位	
H		～		年間																79,650		75,077		枚	

平成 29 年 7 月 4 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000003		保険税賦課徴収事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		3,027,268 円						
施策体系	施策		08		医療の充実					国民皆保険の下、ケガや病気をしたときなどに医療を受けられる制度に係る保険税の賦課徴収。仮算定、本算定による賦課業務。加入、脱退の異動処理。税還付処理。				29年度7月本算定において税率の改正をし引き下げを行ったが、30年度の広域化に向け、保険税率改定を行った。				事業実績							
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営													督促件数							
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策											
根拠		有組織		税務課 住民税課長 岡田 宏一					保険税の算出は複雑なため理解を得にくい。また税負担が重く滞納も多額となり、税徴収も一苦労である。今後税率改正などを検討し適正化を図る必要がある。				給付と負担のバランスをよく見極め、運協や町の考えを決めて対処する。今後平成30年度の広域化もあるので見直しを慎重に行う。				平成28年度		平成29年度		単位				
事業期間		継続事業 H～年間		会計		2		款									1		項		2		目		1

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000004		国民健康保険団体連合会参画事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	765,064 円			
施策体系	施策		08		医療の充実					群馬県国保連合会に委託するための負担金								事業実績			
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営													年間平均被保険者数			
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠	有	組織	町民福祉課		窓口・医療G	課長	内田 保			課題なし								平成28年度	平成29年度	単位	
事業期間	継続事業		会計	2	款	1	項	1	目									2	6,019	5,619	人
H	～		年間																		

08_医療の充実

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000005		運営協議会事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		156,100 円							
施策体系	施策		08		医療の充実				国保事業の運営に関する重要事項を審議し、被保険者、療養担当者、一般住民それぞれの立場の利害関係を調整し、事業が円滑に実施されるよう国民健康保険法第11条により規定。被保険者代表、保険医または薬剤師代表及び公益を代表する委員で構成。定数は町条例で定める14名。任期は2年(平成29年3月末任期満了)。				意見を引き出すため、事前資料の提供を心がけた。以前に比べ、意見が増加した。				事業実績								
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												協議会開催回数								
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
根拠		有 組織		町民福祉課		窓口・医療		課長		内田 保		事業の運営に関し、必要な意見や調査・審議を行い町長に答申し判断材料の提供をする。活発な意見をいただくために資料、決算書等、事前に郵送できるように準備を進めている。今後も、参考となる資料等提供できるよう取り組んでいきたい。				平成30年度の国保単单位化以降の町連協協議会の運営見直し等の検討を行う、保険料の設定や保健事業の推進など財政運営の適正化に努める。				平成28年度		平成29年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		2 款		1 項		3 目		1						3		3		回			
		H 28 ～ 年間																							

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000006		一般被保険者療養給付費事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		1,367,577,868 円	
施策体系	施策		08		医療の充実					被保険者が医療機関で診療を受けた際の費用について、法に定める給付割合の範囲で給付する。										事業実績			
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															年間平均被保険者数			
						②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策												
根拠	有	組織	町民福祉課		窓口・医療		課長		内田 保		課題なし					平成28年度		平成29年度		単位			
事業期間	継続事業		会計	2	款	2	項	1	目	1						6,019		5,619		人			
	H ~ 年間																						

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000007		一般被保険者療養費事業							① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		9,022,639 円	
施策体系	施策		08		医療の充実							保険証を持たずに診療を受けた場合、補装具の作成、柔道整復師を受診した場合、法に定める給付割合の範囲で給付する。								事業実績			
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															年間平均被保険者数			
	②事務事業の課題											④今後の方針・課題解決策											
根拠	有	組織	町民福祉課		窓口・医療		G	課長		内田 保			課題なし				平成28年度		平成29年度		単位		
事業期間	継続事業		会計	2	款	2	項	1	目	3	6,019						5,619		人				
	H	～	年間																				

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000008		一般被保険者高額療養費事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		208,011,752 円												
施策体系	施策		08		医療の充実					被保険者の1ヶ月の医療費が自己負担額を超えた場合、超えた金額を支給する。										事業実績														
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															年間平均被保険者数														
						②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策																							
根拠	有	組織	町民福祉課		窓口・医療G		課長 内田 保			課題なし										平成28年度		平成29年度		単位										
事業期間	継続事業		会計		2		款		2											項		2		目		1		6,019		5,619		人		
	H ~ 年間																																	

08_医療の充実

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000009		一般被保険者高額介護合算療養費事業							① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	297,842 円	
施策体系	施策		08		医療の充実							一般被保険者の国民健康保険の高額療養費の限度額と高額介護サービス費の限度額の合計が所定の限度額を超えた場合に支給される。				特になし				事業実績		
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															支給件数		
											②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	町民福祉課	窓口・医療G	課長	内田 保						現状維持				特になし				平成28年度	平成29年度	単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	2	項	2	目	3	12									14	件	

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000010		一般被保険者移送費事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		0 円			
施策体系	施策		08		医療の充実					一般被保険者が入院や治療に必要な転院などで移送費用がかかった時に支給する。								事業実績					
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営													支給件数					
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策														
根拠		有	組織		町民福祉課		課長		内田 保			課題なし				平成28年度		平成29年度		単位			
					窓ロ・医療G																		
事業期間		継続事業		会計		2		款		2						項		3		目		1	
		H		～		年間												0		0		件	

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000011		葬祭費支給事業		① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		1,950,000 円							
施策体系	施策		08		医療の充実		国民健康保険加入者の葬祭費用の助成										事業実績								
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												支給件数								
	②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策																			
根拠		有	組織		町民福祉課 窓口・医療G		課長		内田 保			課題なし					H29葬祭費支給事業に名称変更								
平成28年度		平成29年度		単位																					
事業期間		継続事業		会計		2		款		2		項		5		目		1		41		39		件	

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000012		前期高齢者納付金事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	1,133,458 円		
施策体系	施策		08		医療の充実					前期高齢者交付金(前期高齢者に係る医療費負担の平準化)を行うために支払う拠出金				特になし				事業実績		
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営													年間平均被保険者数		
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	町民福祉課		窓口・医療G	課長	内田 保				改善余地は無いため現状維持で行う。 (制度改正によりH29で事業廃止)				平成28年度	平成29年度	単位			
事業期間	継続事業		会計	2	款	4	項	1	目	1					6,019	5,619	件			

08_医療の充実

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000013		国保高額医療費等拠出金事業										① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	66,492,188 円	
施策体系	施策		08	医療の充実										県内保険者の医療費負担の均一化をはかるために各保険者から拠出を行い実績に基づき交付されるための拠出金		特になし			事業実績			
	基本事業		03	医療保険制度の健全な運営															年間平均被保険者数			
														②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	町民福祉課 窓口・医療G課長 内田 保										改善余地は無いため現状維持で行う。		(制度改正によりH29で事業廃止)			平成28年度	平成29年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	2	款	7	項	1	目	1	6,019	5,619						人				
H	～ 年間																					

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000014		医療費のお知らせ事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		1,409,653 円								
施策体系	施策		08		医療の充実					被保険者ごとの医療費をお知らせすることにより、健康づくりへの動機付けと不正受給の防止など医療費の適正化を図る。年6回(2ヶ月分)世帯ごとに通知書を発送している。					特になし					事業実績									
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															通知回数(医療費・差額)									
										②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策														
根拠		無組織		町民福祉課		窓ロ・医療G		課長			内田 保			医療費通知に加え差額通知を発送することにより、人件費、ハガキの作成料、切手代等コストは増加することになるが、通知により自己の医療費を知り、重複・頻回受診の削減や国保税への理解と正しい納税に繋がるものと考えている。また、ジェネリック医薬品の普及により総医療費の削減が期待される。					特になし					平成28年度		平成29年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		2		款		8		項												2		目		1	
H		～		年間																									

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000020		後期高齢者支援金事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		299,509,534 円	
施策体系	施策		08	医療の充実				後期高齢者医療被保険者の負担を軽減するために各保険者より拠出金を徴収し、支払に充てている。				特になし				事業実績			
	基本事業		03	医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数			
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	町民福祉課		窓ロ・医療G		課長		内田 保		後期高齢者が継続する限り続く事業であり、改革改善等は高齢者医療の確保に関する法律の改正が必要になる。				(制度改正によりH29で事業廃止)				
事業期間	継続事業		会計	2	款	3	項	1	目	1					平成28年度	平成29年度	単位		
H	～ 年間														6,019	5,619	人		

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000023		一般管理事業(後期)				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		14,873,076 円	
施策体系	施策		08		医療の充実				消耗品費(封筒代)、通信運搬費(郵送代)				特になし				事業実績		
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												申請受付枚数		
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策										
根拠	無	組織	町民福祉課		窓ロ・医療G		課長		内田 保		制度の安定に伴う事務効率の向上 制度の定着に伴う支給申請率の向上				特になし				
事業期間	0		会計	3	款	1	項	1	目	1									
H		～		年間									平成28年度		平成29年度		単位		
													1,439		1,368		件		

08_医療の充実

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000024		保険料賦課徴収事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		627,528 円				
施策体系	施策		08		医療の充実				後期高齢者医療保険料の徴収業務				特になし				事業実績						
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数						
											②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
根拠		無		組織		町民福祉課		課長		内田 保				課題) 保険料の算定方法が複雑である。 解決策) 説明資料を作成する。 特になし				平成28年度		平成29年度		単位	
						窓口・医療		G															
事業期間		H		～		年間		会計		3		款						1		項		2	
																		4,046		4,073		人	

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000025		後期高齢者医療広域連合負担事業					① 事務事業の内容			③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	248,290,335 円							
施策体系	施策		08		医療の充実					後期高齢者医療を運営する広域連合に対する職員人件費、事務所経費、電算委託費等の運営費の負担金						事業実績							
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営											年間平均被保険者数							
												②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策								
根拠	無	組織	町民福祉課		課長		内田 保					課題なし			平成28年度		平成29年度		単位				
				窓口・医療		G																	
事業期間		継続事業		会計		3		款		2					項		1		目		1		
H		～		年間															4,046		4,073		人

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000029		後期高齢者医療療養給付費負担事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		298,613,931 円				
施策体系	施策		08		医療の充実				後期高齢者医療保険が保険医療機関に支払う費用の12分の1を町が負担する								事業実績					
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数					
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策									
根拠	有	組織	町民福祉課		窓ロ・医療G		課長		内田 保		課題なし				平成28年度		平成29年度		単位			
事業期間	継続事業		会計		1 款		3 項		1 目						8		4,046		4,073		人	
H		～		年間																		

平成 29 年 月 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000031		一般被保険者保険税還付金事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		4,077,200 円			
施策体系	施策		08		医療の充実				過誤納や異動により発生した還付金を返す。								事業実績				
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												還付金額				
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
根拠		組織		税務課 住民税 G		課長 岡田 宏一		課題なし								平成28年度		平成29年度		単位	
事業期間	H ~ 年間			会計		2 款 11 項 1 目 1										3,126		4,077		千円	

08_医療の充実

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000033		退職被保険者等療養給付費事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		31,406,524 円					
施策体系	施策		08		医療の充実					退職被保険者等が医療機関で診療を受けた際の費用について、法に定める給付割合の範囲で給付する。										事業実績							
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															年間平均被保険者数							
											②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策											
根拠		有	組織		町民福祉課		課長		内田 保			課題なし										平成28年度		平成29年度		単位	
					窓口・医療		G																				
事業期間		継続事業		会計		2		款		2		項		1		目		2									
H		～		年間																6,019		5,619					

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000034		退職被保険者等療養費事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		142,250 円	
施策体系	施策		08	医療の充実				保険証を持たずに診療を受けた場合、補装具の作成、柔道整復師を受診した場合、法に定める給付割合の範囲で給付する。								事業実績			
	基本事業		03	医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数			
								②事務事業の課題								④今後の方針・課題解決策			
根拠	有	組織	町民福祉課 窓口・医療		課長	内田 保			課題なし				平成28年度		平成29年度		単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	2	項	1					目	4	6,019		5,619		

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000035		診療報酬明細書(レセプト)審査事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		4,102,891 円			
施策体系	施策		08	医療の充実				医療費の適正化を図る手段として、保険医療機関への診療報酬の請求内容を審査し、不必要または不適正なものがあれば減額または返戻する。重複・頻回受診者の把握。第三者行為(交通事故等)による請求等、給付発生原因を把握し求償事務を適正なものにする。				審査関係図書を購入しレベルアップに努めた。				事業実績					
	基本事業		03	医療保険制度の健全な運営												再審査請求レセプト枚数					
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
根拠	無	組織	町民福祉課		窓口・医療G		課長 内田 保		毎年、レセプト点検による財政効率率について県内で順位が発表され県平均を下回ると県の指導が入る。内容点検については、連合会に委託しているが、任せきりにするのではなく、市町村側でも内容点検に対するレベルを上げていく必要がある。				審査関係図書による学習時間を作り、引き続き市町村側のレベルアップに努め、財政効率率の向上につなげる。				平成28年度		平成29年度		単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	2	項	1									目	5	2,524		2,023

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000036		退職被保険者等高額療養費事業					① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		6,608,341 円	
施策体系	施策		08	医療の充実					退職被保険者等の1ヶ月の医療費が自己負担額を超えた場合、超えた金額を支給する。								事業実績			
	基本事業		03	医療保険制度の健全な運営													年間平均被保険者数			
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
根拠	有	組織	町民福祉課		窓口・医療G		課長		内田 保		課題なし				平成28年度		平成29年度		単位	
事業期間	継続事業		会計	2	款	2	項	2	目	2					6,019		5,619			
	H ~ 年間																			

08_医療の充実

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000037		退職被保険者等高額介護合算療養費事業										① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	4,977 円	
施策体系	施策		08		医療の充実										退職被保険者等の国民健康保険の高額療養費の限度額と高額介護サービス費の限度額の合計が所定の限度額を超えた場合に支給される。	特になし	事業実績			
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												支給件数			
	②事務事業の課題												④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	町民福祉課 窓口・医療G										課長 内田 保		現状維持	特になし	平成28年度	平成29年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間			会計	2	款	2	項	2	目	4	12	14	件						

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000038		退職被保険者等移送費事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		0 円				
施策体系	施策		08		医療の充実					退職被保険者等が入院や治療に必要な転院などで移送費用がかかった時に支給する。								事業実績						
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営													支給件数						
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策										
根拠	有	組織	町民福祉課		課長		内田 保			課題なし								平成28年度		平成29年度		単位		
				窓口・医療		G												平成28年度		平成29年度		単位		
事業期間	継続事業		会計		2		款		2		項		3		目		2							
H		～		年間														0		0		件		

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000039		後期高齢者関係事務費拠出事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		23,081 円			
施策体系	施策		08		医療の充実					市町村が賦課徴収した後期高齢者医療保険料の広域連合納付金、保険料軽減分の一般会計繰入金もあわせて納付する。										事業実績					
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															年間平均被保険者数					
						②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策														
根拠	有	組織	町民福祉課		窓口・医療G		課長 内田 保			課題なし										平成28年度		平成29年度		単位	
事業期間	継続事業		会計	2	款	3	項	1	目											2	4,046		4,073		人

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000040		前期高齢者関係事務費拠出事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		22,276 円						
施策体系	施策		08	医療の充実				前期高齢者交付金(前期高齢者に係る医療費負担の平準化)を行うために支払うために要する事務費の拠出金				特になし				事業実績								
	基本事業		03	医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数								
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
根拠	無	組織	町民福祉課		課長		内田 保		改善余地は無いため現状維持で行う。				(制度改正によりH29で事業廃止)				平成28年度		平成29年度		単位			
			窓口・医療G																					
事業期間		継続事業		会計		2		款									4		項		1		目	
H		～		年間														6,019		5,619		件		

08.医療の充実

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000041		老人保健事務費拠出金事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費	8,133 円			
施策体系	施策		08		医療の充実					老人保険被保険者の負担を軽減するために各保険者より拠出金を徴収し、支払に充てている。					特になし					事業実績				
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															年間平均被保険者数				
	②事務事業の課題										④今後の方針・課題解決策													
根拠	無	組織	町民福祉課	窓口・医療G	課長	内田 保				改善余地は無いため現状維持で行う。										平成28年度		平成29年度		単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	5	項	1	目											2	6,019		5,619	

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業			000045		一般被保険者療養給付費等負担金返還金事業							① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	37,136,353 円	
施策体系	施策		08		医療の充実							国民健康保険各種補助金の返還金								事業実績		
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営															年間平均被保険者数		
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策													
根拠	無	組織	町民福祉課		窓口・医療G		課長		内田 保			課題なし				平成28年度		平成29年度		単位		
事業期間	継続事業		会計		2	款	11	項	1	目	2					6,019		5,619		人		

平成 30 年 7 月 5 日作成 (平成 年 月 日更新)

事務事業		000051		保険料還付金事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	973,400 円		
施策体系	施策		08		医療の充実				後期高齢者医療保険料過誤納金の過年度分返還金								事業実績		
	基本事業		03		医療保険制度の健全な運営												年間平均被保険者数		
	②事務事業の課題								④今後の方針・課題解決策										
根拠	有	組織	町民福祉課		窓口・医療	課長	内田 保		課題なし				平成28年度	平成29年度	単位				
事業期間	継続事業		会計	3	款	3	項	1					目	1	4,046	4,073	人		

